

授業コード： ai252014									
授業科目名： マルチメディア工学					履修者数： 39 名				
担当教員名： 鈴木 陽一					回答者数： 30 名				
学部：	医療福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0	工／科学技術	30	
	無回答	9							
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0	
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	0	経営法／総合政策	0	
	知能情報	30	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	9	
学年：	1年	0	2年	25	3年	2	4年	3	無回答 9

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
--	---	---	---	---	---	----------	----------

A：授業への取り組みについて

問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	11	15	2	0	2	4.10	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	14	13	3	0	0	4.37	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	10	12	7	0	1	4.00	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	4	11	10	4	1	3.43	4.02

B：授業内容・方法・成果について

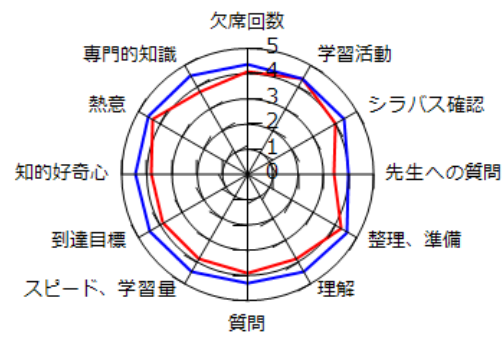
問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面 30	遠隔(meet) 0	遠隔(音声ファイル) 0	遠隔(動画ファイル) 0				
	遠隔(チャット) 1	遠隔(課題) 7	遠隔(テスト) 3	無回答 0				
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	13	13	4	0	0	4.30	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	8	13	6	2	1	3.83	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	8	14	6	1	1	3.90	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	7	14	6	3	0	3.83	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	10	11	6	1	2	3.87	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	9	12	6	1	2	3.83	4.47
C：授業の全般的印象								
問12.	教員の熱意を感じましたか	18	8	2	1	1	4.37	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	8	13	6	1	2	3.80	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	8	14	5	2	1	3.87	4.51

学生へのメッセージ

自由記述で、分かりやすいとの声が多かったのをとても嬉しく思います。しかしながら、総合的満足度が低くなっているのは、逆の思いを持ちつつ文章にはできないみなさんが少なくないことを意味していると考えます。難易度には充分注意して講義を進めていますが、その説明について一層の改善を行います。合わせて、ある授業の履修登録を行うに当たって、それまでにどんな科目を学んでおくべきかを示すカリキュラムツリーの意味と重要性をより認識してもらえるような努力もしていきます。試験問題の文章については改善を考えます。講義の補足資料はあくまで補足ですから、予習は教科書に沿って進めてもらえば充分であると考えています。私は、復習が大事だと考えています。

なお、12月の講義1回を土曜日に移したのは私の都合ではありません。誤解です。みなさんがマルチメディア工学を学ぶ意義をより強く認識してもらうために最適の座談会と考えたため、講義を振り替えました。そのことを是非理解してください。

レーダーチャート



総合評価

